



カラスから身を守る!!

4 月下旬から 7 月下旬はカラスの繁殖期のため、巣の近くを通っただけで攻撃を受けることがあります。カラスを避けようとして転んだり、脚で攻撃を受け、けがをして医務室に来る学生さんもいます。

カラスから身を守る方法を知っておきましょう。

○カラスは後ろから飛んできます。

後ろから来て、頭の近くをかすめるように飛んだり、脚で蹴って飛び去ります。くちばしでつついたり、肩に止まって攻撃することはありません。



○走ると追いかけてくる可能性があります。

落ち着いて通り過ぎましょう。カラスのなわばりは半径約 20~100m です。この範囲を抜けると追いかけて来なくなるようです。

○両手を挙げ、バンザイの姿勢で防ぎましょう。

両手を挙げた分、頭に近づきにくくなるため、攻撃を防ぐことができます。



○傘も有効です。



傘で頭や肩をおおうと攻撃する場所を見失います。

～挑発は逆効果～

繁殖期に威嚇するのは巣やこどもを守るためです。石を投げつけたり、棒で追い払う事は効果がありません。カラスは、自分をいじめた相手を顔や服装などで覚えます。いじめた本人だけでなく、顔や服装が似た人が狙われる場合もありますので、やめましょう。

開室時間のお知らせ

ポータルサイト n★star の医務室カレンダーをご確認ください。

医務室 (A 館 1 階) 電話: (011) 891-2731 開室時間: 8 時 45 分~18 時 (土日祝日を除く平日)

n★star: <https://cgw.hokusei.ac.jp/health/>

【参考・引用資料】

札幌市HP:「カラスをよく知ろう」「カラスによる被害を防ぐために」

旭川市HP:「カラスの威嚇行動から身を守る」

朝日新聞デジタル:「カラスの撃退法、効くのはバンザイ 動かさないのがコツ」

イラスト:イラストAC、いらすとや、学校保健ポータルサイト